

別記様式第1号の2の2の2（第4条関係）（第51条の11の2関係）

④ 全体についての消防計画作成（~~変更~~）届出書

①平成〇〇年 〇月 〇日		
富士山南東消防本部 消防長 殿		
② 統括 防火 管理者		
住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地		
氏 名 〇〇 〇〇 印		
③ 管理権原者		
住 所 〇〇市〇〇町〇〇番地		
(法人の場合は、名称及び代表者氏名)		
〇〇〇株式会社		
氏 名 代表取締役 〇〇 〇〇 印		
④ 防火 ④ 管理に係る消防計画作成（ 変更 ）したので届け出ます。		
防火対象物 又は 建築物その他の工作物	⑤ 〇〇市〇〇町〇丁目〇番〇〇号	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の名称)	⑥ 〇〇ビル	
防火対象物 又は 建築物その他の工作物 (変更の場合は、変更後の用途)	⑦ 複合用途防火対象物	令別表第1 (16)項 イ
その他必要な事項 (変更の場合は、主要な変更事項)	⑧ 全体についての消防計画内容の見直し 管理権原者の変更	
※ 受 付 欄	※ 経 過 欄	

備考

- 1 この用紙の大きさは、日本工業規格 A4 とすること。
- 2 「防火
防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
- 3 ※印の欄は記入しないこと。

【全体についての消防計画作成(変更)届出書記入要領】

項 目	記 入 要 領	
① 年月日	届出年月日を記入します。	
届出者	② 統括防火・ 防災管理者	1 当該防火対象物等の統括防火・防災管理者の住所、氏名を記入し、押印します。 2 「防火」「防災」のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。
	③ 管理権原者	1 当該防火対象物等の管理について権原を有する者の住所、氏名を記入し、押印します。(ただし、法人の場合は法人の住所、名称及び代表者の職・氏名を記入します。)個人企業の場合は、住所登録をしている住所とします。 2 届出は、当該防火対象物等の管理について権原を有する者の連名により行いますが、本届出書に共同防火(防災)管理協議事項を添付する場合は、当該協議事項に定める代表者を届出者とすることができます。(当該協議事項を添付した統括防火・防災管理者選任届出書を同時に届出する場合、当該協議事項の添付は不要です。)
④ 作成(変更)	作成(変更)のうち、該当しない文字を二重線で抹消します。	
⑤ 防火対象物等の所在地	当該防火対象物等の所在地を記入します。	
⑥ 防火対象物等の名称	1 当該防火対象物等の名称を記入します。 2 変更の届出の場合は、変更後の名称を記入し、変更前の名称を「その他必要な事項」欄に記載します。	
⑦ 防火対象物等の用途	当該防火対象物の用途を記入します。	
⑧ その他必要な事項	1 変更の届出の場合は、主な変更事由を記入します。 例 「全体についての消防計画内容の変更」、「用途の変更」、「管理権原者の変更」等 2 その他届出事項に含まれない特異事項を簡記します。 3 記入内容が多岐にわたる場合は、別紙として添付します。	